

平成 30 年度 海外青少年交流事業
「第 3 回 高校生のための生き物調査体験ツアー in 台湾」
エントリー要項

1. 目的 本事業は、次世代を担う高校生が海外の自然環境に触れることで、自然科学分野での視野を広げると共に、現地の高校生との交流により、国際的な感覚を身につけることを目的としています。
2. 研修企画 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
兵庫県立人と自然の博物館
台北市立動物園
財団法人台北動物保育教育基金會
3. 旅行企画・実施 株式会社 J T B
4. 事業内容 (1) 訪問先
台湾（台北市周辺）
(2) ツアー実施期間
平成 30 年 8 月 1 日（水）～平成 30 年 8 月 7 日（火）
(3) 内容（詳細は別紙参照）
日本からの参加高校生および台湾からの参加高校生に対して、兵庫県立人と自然の博物館研究者（4 名）および台北市立動物園（4 名）計 8 名が指導役として付き、研究員それぞれの専門分野の視点から、台湾北部のフィールドで動物や植物、昆虫を観察するなど、生物相調査を実施し、本格的な生態研究を体験すると共に、海外の青少年との交流によるコミュニケーション能力の向上を図ります。
(4) ツアー同行者（日本からは 8 名）
 - 兵庫県立人と自然の博物館 研究者 4 名
 - ・秋山 弘之（自然・環境評価研究部 主任研究員）
コケ植物の分類学が専門。キノコや花の咲かない植物も担当。
 - ・山内 健生（自然・環境評価研究部 主任研究員）
昆虫の分類が専門。特に外部寄生虫や吸血害虫を研究。
 - ・布野 隆之（自然・環境マネジメント研究部 研究員）
タカなどの猛禽類や都市のカラスの生態について研究。
 - ・池田 忠広（自然・環境評価研究部 研究員）
小型の両生類・爬虫類の化石を専門に研究。
 - 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会 職員 3 名（うち女性 1 名）
 - 看護師（日本人女性）1 名
 - ほかに台北市立動物園研究者 4 名が現地で調査指導にあたります。
※株式会社 JTB の全行程添乗員は同行しませんが、現地バス移動

などにつきましては、JTB 現地ガイドがご案内します。

5. 募集人員 20名（ただし、研修企画団体の簡単な審査の上、参加者を決定します。
最少催行人員 10名。）
6. エントリー資格 (1) 高等学校1年生～3年生までの生徒
(2) 規律ある団体生活ができること
(3) 7日間の共同生活に適応できる良好な健康状態であること
(4) 渡航に必要な手続き（旅券取得）を6月末日までに行えること
(5) 参加者選考会（1回）への出席が可能なこと（必須）
(6) 事前学習会（1回）、事後学習会（1回）の計2回への参加が可能なこと
（ただし、学校行事や授業等に重なる場合は、要相談。）
(7) 本事業の応募に保護者の同意を得ていること。
7. 旅行代金 お一人様 126,800円（税込）
・燃油サーチャージ、空港諸税を含みます。（旅行契約成立後に、燃油サーチャージが増額または減額・廃止されても、増額分の追徴ならびに廃止を含む減額分の払い戻しはありません。）
・旅券取得費用、国内の交通費、現地での食事代の一部等は別途自己負担です。
8. 応募書類 次の2点の書類を花博記念協会ホームページからダウンロードして、ご記入ください。
(1) エントリー申請書 1枚
(2) 健康調査および同意書 1枚
9. エントリー書類提出先
封筒に書類2点を入れて、以下の宛先まで郵便にてお送りください。
- 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園 2-136
(公財) 国際花と緑の博覧会記念協会 企画事業部第二課
「生き物調査体験ツアーin台湾」係
10. エントリー締切 平成30年5月25日（金） 必着
ただし、面接可能人数に達し次第、早期に受付を終了する場合がございます。お早めにお申し込みください。
11. 選考方法 応募書類での1次審査、指定日に大阪市内に集合しての、研修企画団体による簡単な作文および集団面接による参加者選考会（2次審査）を経て、参加者を決定いたします。

12. 参加者選考会（作文および面接による2次審査）

- (1) 日時：平成30年6月10日（日）10時～16時
- (2) 場所：ユーズ・ツウ（U's 2）会議室
住所 大阪府大阪市北区梅田2-1-18 富士ビル 3F
電話 06-6345-1325
- (3) 持ち物：筆記用具（鉛筆（シャープペンシル）、消しゴム、黒ボールペン）、腕時計（アラーム機能の無いもの）
- (4) その他：
 - ・作文および集団面接を予定しています。面接の順番によっては待ち時間を頂きます。
 - ・時間および場所は予定です。エントリーの人数が少なければ、午後から実施する場合がございます。
 - ・選考会の開催案内は別途エントリーいただいた方に郵送でご案内いたします。

13. 参加者の決定・通知

平成30年6月16日（土）までに、自宅に結果および㈱JTBより旅行に関する詳細をお送りいたします。

14. 事前学習会について

- (1) 日時：平成30年7月8日（日）10時～16時
- (2) 場所：兵庫県立人と自然の博物館
兵庫県三田市弥生が丘6丁目
電話：079-559-2001（代表）
- (3) 持ち物：筆記用具

15. 事後学習会について

- (1) 日時：平成30年8月26日（日）10時～16時
- (2) 場所：兵庫県立人と自然の博物館
- (3) 持ち物：筆記用具
- (4) その他：この事後学習会までに事後感想文（800字程度）を持参していただきます。

16. その他注意事項

- (1) 本事業の活動の様子を撮影した写真・ビデオは、花博記念協会および兵庫県立人と自然の博物館のホームページやパンフレット、チラシ、Facebook、報道機関の記事など、広報等に使用・掲載する場合がございます。
- (2) 本事業の活動の様子を撮影した写真データは、事業終了後にインターネット上の写真共有サイトに（本事業参加者だけが閲覧）、期間限定で格納し、配布いたします。

- (3) 持病やアレルギー、その他健康面に関する留意事項があれば、健康調査カードにその旨をご記入ください。事前学習会等で個別にご相談させていただきます。
- (4) 天候不順等により、予定していた日程やカリキュラムが急遽変更になる場合がございます。
- (5) 本ツアーに参加するにあたり、学校を公欠するための配慮依頼書を発行することが可能です。学校とご相談の上、依頼書が必要になった場合は、ご相談ください。

以上の点を、あらかじめご了承ください。

17. エントリーおよび研修内容に関する問合せ先

公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会 企画事業部第二課

(電話) 06-6915-4513 (FAX) 06-6915-4524

(E-mail) hanahakupps@expo-cosmos.or.jp

(受付時間) 平日 9:30 ~ 17:30

「第3回 高校生のための生き物調査体験ツアーin台湾」日程詳細（予定）

	月日 (曜)	地名	現地 時刻	交通 機関	予 定	食事
1 日 目	8/1 (水)	関西国際空港 桃園国際空港 台北市内 動物園	11:10 13:05	BR177 専用バス	関西国際空港 集合 関西国際空港 発 (エバー航空) 桃園国際空港 着 動物園へ移動 台北市立動物園 ■日台高校生 対面 ■遊歩道での生物観察 (動物園 泊)	昼: 機内食 夕: 動物園内レストラン
2 日 目	8/2 (木)	動物園 台北市内 東眼山	午前 午後	専用バス	■鳥類観察など 台北市立動物園 発 東眼山自然教育センター 着 ■オリエンテーション (東眼山自然教育センター 泊)	朝: 動物園内軽食 昼: 研修施設 夕: 研修施設
3 日 目	8/3 (金)	東眼山	午前 午後 夜		■生き物調査 ■同定および植物標本づくり等 ■夜間生き物観察 (ライトトラップなど) (東眼山自然教育センター 泊)	朝: 研修施設 昼: 研修施設 夕: 研修施設
4 日 目	8/4 (土)	東眼山 台北市内	午前 午後	専用バス	東眼山自然教育センター 発 台北市内 各所見学 ■龍山寺周辺、台湾国立博物館、夜市等 (ホリデイ イン イースト台北 泊(2~3名1室利用))	朝: 研修施設 昼: 弁当 夕: 夜市にて班行動 各自食事
5 日 目	8/5 (日)	台北市内 動物園	午前 午後 夜	専用バス 専用バス	ホテル 発 台北市立動物園 ■熱帯生物展示館の観覧 ■キノボリトカゲの食性調査 ■コウモリトラップ設置など 台北市内ホテルへ移動 (ホリデイ イン イースト台北 泊(2~3名1室利用))	朝: ホテルビュッフェ 昼: 動物園 夕: 動物園
6 日 目	8/6 (月)	動物園 台北市内	午前 午後	専用バス 専用バス	ホテル 発 台北市立動物園 着 ■コウモリトラップ確認など ■ポスター制作 ■高校生 お別れ 台北市内ホテルへ移動 (ホリデイ イン イースト台北 泊(2~3名1室利用))	朝: ホテルビュッフェ 昼: 動物園 夕: 台北市内レストラン
7 日 目	8/7 (火)	台北市内 桃園国際空港 関西国際空港	午前 13:35 17:15	専用バス BR130	空港へ移動 桃園国際空港 発 (エバー航空) 関西国際空港 着 解散	朝: ホテルビュッフェ 昼: 機内食

◆宿泊場所: 1日目→動物園、2日目・3日目→東眼山自然教育センター

4日目~6日目→ホリデイ イン イースト台北 (1~3日目の宿泊場所は花博記念協会による手配)

◆利用航空会社: エバー航空(エコノミークラス)

◆添乗員: ㈱JTBの全行程添乗員は同行しません。ただし、兵庫県立人と自然の博物館研究員4名、花博記念協会スタッフ3名(うち女性1名)、看護師(日本人女性)1名が日本から同行します。

◆お食事: 朝6回/昼7回/夕6回 (内 朝3回/昼5回/夕4回 は花博記念協会手配。機内食を除く。)

■調査実施体制

- ・参加者をいくつかのグループに分けて、フィールド調査を実施します。
- ・動物園内での滞在は野生動植物の観察を目的としており、飼育動物の見学は、園内移動中に見ることができますが、カリキュラムとしては実施しません。

■台北市立動物園について

台北市立動物園は台北市南東部の山裾に広がる総面積 165ha、一般公開されている面積だけでも 90ha の敷地を持つアジア最大級の動物園です。

広大な園内には野生の動植物も多数生息しており、それらを観察するための遊歩道や湿地ビオトープなども整備されています。現地の生き物を調査するには非常に適したフィールドです。

■宿泊について

野外活動プログラムとなりますので、1日目～3日目は、研修センターなどの部屋にマットおよび寝袋を使用しての簡易宿泊となります。ただし、夜間生物観察など普段体験する事のできない魅力的な野外活動カリキュラムに参加することができます。